

スポーツキャスター

水内 猛さん

今回のゲストの水内猛さんは、浦和レッズ、ブランメル仙台（現ベガルタ仙台）で活躍された元Ｊリーガー（サッカー選手）で、ゴール後のパフォーマンスなどで一躍話題となりました。現在、水内さんは、スポーツキャスターとしてメディアを中心に幅広く活躍されています。2005年11月3日に開催された東京弁護士会大運動会のゲストに来ていただいたのですが、とても明るくて、気さくな方との印象を受けました。

（聞き手・構成：馬淵 泰至）

子どもたちにとって、
プロのスポーツ選手と接するのは貴重な経験。
私自身、小学生の頃に教えてくれた選手を
しっかり覚えています。



—サッカーを始めたきっかけは何でしょうか。

実は、小学校の頃はクラブチームで野球をやっていました。サッカーは、「キャプテン翼」という漫画が流行っていたこともあって、小学校の部活でやっている程度でした。その後、私の入った中学校に野球部が無かったので、それからはサッカー1本で行くことになりました。

—現役時代はフォワード（FW）のポジションでしたが、いかがでしたか。

ポジションは中学校の頃からずっとFWでした。私自身、点を取るのが好きだったし、自分で言うのも何ですけれど人並みはずれた得点力もあったので（笑）、FWは好きでしたね。いろいろライバルもいましたが、運良くずっとFWを任されることができました。まあ、それ以外ポジションができないということもあったのですけれど（笑）。

—得点后、よくパフォーマンスをされていた印象がありますが。

はい。パフォーマンスをするのは好きでしたね。パフォーマンスは点を入れた時にしかできませんし、私のポジションのFWは点を取るのが仕事でしたので、点を入れた時は積極的にパフォーマンスをするようにしていました。毎試合出場できるというわけではなかったのですが、点を入れた時は目立とうという思いもありましたね。ファンの皆さんに、「あいつは何だろう、あいつなら何かやってくれるのではないかな」というような期待感を持ってもらいたかったというのもありました。当時は、Ｊリーグの試合の全得点をテレビで放映してくれましたから。

—引退して8年目とのことですが、今はどのようなお仕事をされているのですか。

スポーツキャスターやバラエティー番組に出演するなどのメディア活動、講演会、トークショー、その他サッカーを普及する活動などを行っています。

サッカー教室を開いたりはありませんが、子どもたちにサッカーを教えることもよくあります。子どもたちにとって、元サッカー選手と直接接する機会はとても貴重な経験だと思いますので、依頼があれば地方に

も積極的に行くようにしています。私自身、小学生の頃、サッカー教室に行ったことがあるのですが、教えてもらった内容は忘れても、教えてくれた選手はしっかりと覚えていましたから。サッカーをやっていない子どもたちや親御さんたちもサッカーに興味を持ってくれれば嬉しいですね。

仕事を通じて、いろいろな人たちと接することができるこの仕事は楽しいですね。

——将来、サッカーの指導者になることは考えていますか。

サッカーの指導者や監督になることは正直考えていませんね。私は指導者に向いていないと思うのです(笑)。今のところ、メディアやサッカー普及の分野で活躍したいです。最終的な着地点は手探り状態ですが、サッカー以外の分野にもどんどんチャレンジしていき、自分の幅を広げていきたいと考えています。サッカーの解説者としても、サッカー自体は簡単なスポーツだと思いますので、分かりやすく、庶民的な自分らしい解説者になりたいですね。

——趣味は何でしょうか。

ゴルフやテニスをしたり、プロレスなどの格闘技を観戦したりします。小さい頃からプロレスはよく見ていました。でも、最近はあまり見に行かなくなりましたね。観客席だと寝技など見づらいんですよ、テレビの方がよっぽど見やすくて(笑)。その他、プロ野球を観戦したり、草野球チームにも所属していて、実際に野球したりもしています。守備は結構うまいんですよ。実際にスポーツをすることで、よく分かる部分もあるので、体の動くうちは積極的にいろいろなスポーツをするようにしています。

——2005年4月にTBSの小倉弘子アナウンサーと結婚されて、現在、共働きをされているとのことですが、夫婦生活で気を付けていることはありますか。

家事を分担するようにしています。何をどちらが担当するとか具体的なことは決めていませんが、時間のある方が家事をするようにしています。特に、私の仕



子どもたちと一緒にサッカーをする水内猛さん
2005年11月3日、東京弁護士会大運動会にて

事は時間が不規則なので、家にいるときは積極的に家事をするようにしています。

——最後に、東京弁護士会大運動会の感想をお聞かせください。

私もマラソンに参加しましたが、とてもいい運動会だと思いました。町内会の運動会とかですと、どうしても子どもがメインになりがちですが、この運動会は年齢層が多様で、小さいお子さんから年配者まで、全員で運営し、参加しているという印象を受けました。

——どうもありがとうございました。



**プロフィール
みずうち・たけし**

1972年横浜生まれ。高校卒業後、三菱自動車工業に所属し、1993年Jリーグ発足後、浦和レッズに所属。1996年ブランメル仙台(現ベガルタ仙台)に移籍し、1997年現役引退。現在は、スポーツキャスターとしてメディアを中心に活躍。